

入笠“花と心の里山”ボランティア活動について



● 富士見町では、自然を守り育てていく花と心の里山事業として、また、花の宝庫「入笠山」の貴重な花々を後世に残すため、平成17年から入笠地区において植栽ボランティア活動を実施してきました。

● これまでに、入笠を愛する地域住民や友好都市多摩市民等による協働事業として、入笠に自生する山野草を中心に植栽活動が行われました。

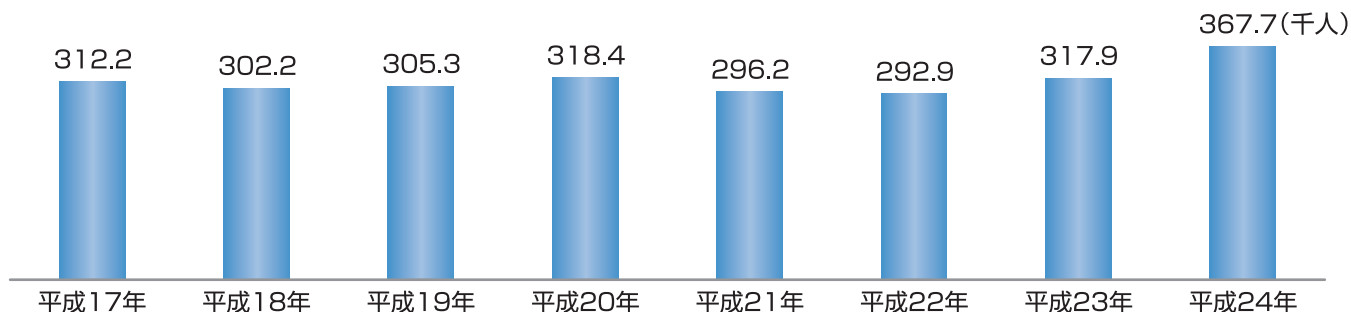
● 入笠山周辺の自然を守り育てていくことで、入笠地区が花の宝庫の名所として全国から注目を浴びることを期待し活動を行ってきました。

● 今後、入笠周辺については、外来帰化植物の除去と有害鳥獣による食害被害を食い止めることにより、自然環境の保全に努めていきます。



入笠山地区観光客の推移

資料：長野県観光地利用者調査



入笠山の自然を守り育てる活動として、“何時でも、好きな時に、自分の出来る事を”を合言葉に「入笠ボランティア協会」の活動があります。入笠ボランティア協会も創立10周年を迎え、今後様々な活動を実施します。

当面の全体作業日程

● 第2回 夏の入笠湿原整備

【作業内容】 帰化植物の除去

【日 時】 7月7日(日) 午前9時30分～午後1時30分

● 第3回 秋の入笠湿原整備

【作業内容】 冬への準備、片付け等

【日 時】 10月27日(日) 午前9時30分～午後1時30分



ボランティア協会の会員募集も実施しています。入会希望の方は、下記までお問い合わせください。

〒399-0211 長野県諏訪郡富士見町富士見11404番地

山彦山荘内 入笠ボランティア協会事務局 ☎62-2332